

# 私たちが国体を支えます!!

皆様のご協力で、  
受け入れ準備が整いました

9月30日、いよいよ『のじぎく兵庫国体』が開幕します。開催期間中は、選手団や応援する皆さんのほか、大勢の人々が全国各地から、ここ豊岡へ集まります。市内各地域では、訪れる人々を温かく迎えようと、もてなしの準備が進められてきました。今回は、その活動の一部を紹介します。



▲応援メッセージを書き込む子どもたち。この“ありがとうアート”は、国体期間中各競技会場に飾られます

“がんばらう国体で”



▲連絡調整会議では、応援態勢の確認を行った

巨大手作りポスターや応援小旗を作ったりと大忙しの様子でした。  
また、9月11日には、全応援団が集まる最後の調整会議を開催。それぞれの応援団の準備状況を報告したり、会場での応援のマナーを最終確認しました。  
県下でも注目されている地域応援団の登場は間もなく。皆さんも応援団と一緒に選手に熱い声援を送ってください。

**ソフトボール**  
地域応援団の体制が整いました  
「みんなが応援するぞ!!」  
日高では、出場する全チームを応援するため、チームごとに地域応援団を結成しています。各応援団では、のぼり旗の作成や練習会の開催など、最終準備に汗を流しています。  
優勝候補の群馬県を応援する日高第5応援団は、浅倉区長の吉田 勲さんを中心に



▲日高第5応援団の皆さんが応援メッセージを作成



▲競技会開会式の手話通訳に備えて練習に励む豊岡手話サークルの皆さん。「のじぎく兵庫国体」を手話で表現

**手話ボランティアが  
開会式で手話通訳**  
市内各競技会の開会式などにおいて手話通訳をするのは「豊岡手話サークル」の皆さんです。  
毎週水曜日のサークル活動では、より正確な手話表現を目指し練習に励んでいます。「全国から集まる方々を前に手話通訳することになり、その責任の重さを痛感しています。日ごろの練習の成果を発揮し正確な通訳に努めたいと思います」と同サークル代表の小西一義さん。  
兵庫国体は、こうした市民ボランティア一人ひとりの支援に支えられています。

## 会場周辺を

きれいにしよう！

## 国体クリーン作戦を実施

9月2・3

日の2日間、豊岡地区一円で国体クリーン作戦が行われました。卓



球会場となる総合体育館周辺では、約700人の参加者が残暑厳しい中、汗びつしよりになりながら作業を行いました。

このクリーン作戦に参加した立野地区の畠中英彦さんは、「全国から大勢の方々をお迎えするので、いつもより気合が入りました。きれいな豊岡を見てほしいです」と清掃した会場周辺を満足そうに見つめていました。



▲厳しい残暑のもと行われたクリーン作戦。皆さんありがとうございました

## 手書きのぼり旗が完成

「みんな頑張つて！」



▲子どもたちが思い思いの応援メッセージを書き込んで作成した「のぼり旗」

城崎のボート競技会場周辺に飾り付ける「のぼり旗」を、城崎小学校の5・6年生が手書きで作成しました。

子どもたちは、手本を参考に一本一本心を込めて作成。こののぼり旗は、会場を訪れる選手団を明るく出迎えてくれます。



## 手作りの「はばタンメダル」で選手を応援！



▲みんなで作るメダルに色付け作業。「細かいところがあるから難しいなあ」

フィールドゴルフの会場地である但東町では、参加者160人の記念にと、手作りの「はばタンメダル」を子どもたちが作成しました。

地区公民館で夏休みを中心に作業が行われ、初回は型に粘土をはめ込み、直径8・5センチ、厚さ0・6センチのメダルを作成。素焼きをした後、数日後に色付けを行いました。

色付けに参加した高橋小学校5年生の松元美瑠さんは「国体といってもピンと来なかったけど、メダルづくりを通じて参加できてうれしい」と満足の様子。

各自が作成した世界に一つしかないメダルは、参加者にきつと喜ばれるでしょう。



## 民泊の受け入れも準備OK！

空手道競技に出場する選手や監督は、出石の民泊協力会（40協力会）が実施する「いずし宿」で一般家庭に宿泊します。

8月18日、各民泊協力会代表者による抽選会を行い、受け入れチーム（都道府県）が決定しました。

抽選会では、「どのチームを迎えることになるか」と協力会の代表者も緊張の様子でした。抽選は代表者がくじを引き特に遠方の北海道は日野辺協力会



▲東條地区協力会では、地区住民が製作したいずし宿の看板が設置された



▲選手一人ひとりに宛てられた応援のぼり旗

に、沖縄県は隣区の寺坂協力会に決定した時は会場内に大きなよめきがおこっていました。

各協力会では、歓迎横断幕や「だんじり」などによる到着歓迎、送別会での和太鼓演奏など、工夫を凝らした「おもてなし」が準備万端整えられています。

